

募集

「婚活イベント」の実施
団体

市では、男女の出会いの場を提供する「婚活イベント」を開催していただける団体を集めます。市は、結婚支援を人口減少対策の一つとして進めています。今回は、市民との協働事業として開催していきます。

【対象】 結婚を目的とした男女の出会いを提供する婚活イベントを本年度中に1回以上開催し、次の2つに該当すること ①3人以上の市民で構成されている団体（任意の団体でも結構ですが、個人、見合いパーティーや結婚支援を業務とする法人などは不可とします） ②市民の結婚支援を



▲男女の出会いの場を提供

目的としてイベントを開催できる団体。
【定員】 2団体

【市の支援】 実施団体には、事業に掛かる経費の一部を補助し、イベントの周知などの支援をします。

【補助限度額】 10万円/団体
【申し込み方法】 次の資料を作成の上、電子メール、郵送または持参する。①応募申込書②団体の概要書③企画提案書④事業の概算見積書
【締め切り】 5月25日(金)（必着）

【選考】 応募団体多数の場合は、イベントの回数や参加者、実施内容などの事業計画を審査し、5月中に決定します。

【申請】 〒5009-7292（住所不要）企画課ふるさと活力推進室（内線381）、
✉ kikaku@city.ena.lg.jp

「子育て支援講習」の55歳以上の受講生

県シルバー人材センター連合会では、子育て支援技能講習の受講生を募集します。これは、能力の再開発を目的に高齢者を対象にして、子育てに必要な知識と技能を習得するための講習です。

得するための研修会です。皆さんの参加をお待ちしています。
【とき】 5月29日(火)～6月21日(木)（全9回）
【ところ】 恵那文化センター
【対象】 55歳以上で就職を希望する方で、ハローワークに就職登録をしている方
【定員】 20人
【料金】 無料
【申し込み方法】 市役所やハローワーク、恵那シルバー人材センターに備え付けの申込書に、必要事項を記入し、郵送で申し込み

【締め切り】 5月18日(金) ※当選者以外の方には連絡しませんので、了承ください
【申請】 〒5000-8145 岐阜市雲井町3-12 県シルバー人材センター連合会 ☎ 058-249-0228
【問】 市シルバー人材センター ☎ 25-7788

水道の検針員

水道の検針を行う検針員を募集します。
【対象】 自家用車か自家用二

輪車で業務を行える方（研修期間あり）
【定員】 1人
【採用予定日】 7月1日(日)
【内容】 約550世帯（山岡町上手向・馬場山田・田沢地内）の水道メーターの検針（検針は奇数月のみ）
【委託料】 平均月額約6万5000円（経費を含む）
【申し込み方法】 履歴書を南水道管理室へ提出する
【締め切り】 6月8日(金)
【問】 南水道管理室（明智振興事務所内） ☎ 54-2111（内線211）

案内

「三学のまち恵那」宣言
制定1周年記念講演会

生涯学ぶ意欲を持ち続け、その学びを地域づくりに生かす「市民三学運動」に、市民で取り組むことを確認した生涯学習都市「三学のまち恵那」宣言。制定から1年が経過しました。これを記念し、講演会を開催します。

これからの一層市民三学運動の啓発に励み、人づくりとより良いまちづくりを目指し

ます。
講演会では、ピアニスト辻井伸行氏の母、辻井いつ子氏が「明るく、楽しく、そしてあきらめない生き方」をテーマに講演します。子育てのみならず、女性や中高年が明るく、楽しく生きていくための方法を自身の経験と合わせて話します。いくつになっても、どんな状況でも夢や目標を決して諦めない生き方についての講演です。
皆さんの参加をお待ちしています。
【とき】 6月9日(土)午後1時半
【ところ】 恵那文化センター



▲辻井いつ子氏

大ホール
【内容】 ①NPO法人いわむら一斎塾の活動発表②辻井いつ子氏講演会「明るく、楽しく、そしてあきらめない生き方」（ピアニスト辻井いつ子氏の経験から）
【料金】 無料
※申し込みは不要です
【問】 社会教育課 ☎ 43-2112（内線342）

電柱取付型の避難場所誘導看板
民間活力を生かして設置

市では「電柱取付型（スポンサー付）避難場所誘導看板」の設置を推進しています。

地震や風水害などによる被害が大きくなり、家に住めない状態になったときは、やむを得ず避難所で生活をしなければなりません。その際の市民の安全や安心を確保するための避難体制整備は、重要不可欠な課題となっています。

今回推進する「電柱取付型（スポンサー付）避難場所誘導看板」は、民間活力を利用した有効な整備方法の一つで、避難体制の整備推進につながることを期待しています。

市民と事業所の皆さんには、ご理解とご協力をお願いします。

【料金】 ▶広告料=広告主（市民や企業など）が負担。3年契約42,525円（消費税込み）▶看板制作費=市が負担

【申】 中電興業(株) ☎ 0572-23-0665
【問】 防災情報課（内線317）



▲電柱に看板を設置して避難所を誘導

リニアまちづくり構想
市民委員を募集します



▲新しい交通機関による新たなまちの発展を期待

市では、リニアまちづくり構想市民委員会の委員を募集します。これは、リニア中央新幹線の効果を最大限に活用したまちづくりを行う構想を策定するための委員です。2027年には、「リニア中央新幹線」の中間駅が中津川市内に建設される予定です。東濃地域と首都圏が短時間で結ばれ、新たな産業の誘致や移住者の増加など、大きな発展が期待されています。

市民の皆さんからの意見をまちづくりに反映させるため、委員会へ参加ください。

【対象】 市内に在住の方
【定員】 2人
【会議】 年間5回ほど
【申し込み方法】 電子メールかファクスで①氏名②年齢③性別④連絡先⑤自己PR-を記入して申し込み
【締め切り】 5月21日(月)
【その他】 会議は原則平日の昼間に開催を予定
【申・問】 企画課リニアまちづくり室（内線383）、
✉ kikaku@city.ena.lg.jp、☎ 25-6150

児童福祉週間を機に
子どもの成長を考えよう

5月5日の「こどもの日」から1週間は「児童福祉週間」。昭和22年から児童福祉について国民全体で考えることを目的に設けられました。

本年の標語は、「児童福祉週間の象徴として児童福祉の理念の普及と啓発を目的に全国公募され「ニコニコは『なにかよくしよう』のあいさすだよ」（堀山喜史君・埼玉県7歳）が選定されました。

この機会に家庭でも子どもや家庭、子どもの健やかな成長について話し合ってください。

【問】 児童福祉週間 5月5日(土)～11日(金)
子育て支援課（内線260）

売れる、儲かる仕掛けは、
この人に聴け！講習会

独自の技術やアイデアで商品やサービスの魅力を具体的に表現した「逸品」を発売または開発し、消費者に伝えていくことを目的にセミナーを開催します。業種は問

広報直通便の折り返し
を2カ月に1度に変更

本紙毎月1日号に折り込んでいた「広報直通便」は、印刷費の削減のため、次回から2カ月に1度の折り返しになります。次回は7月1日号に折り返します。皆さんのご理解とご協力をお願いします。
【問】 企画課（内線313）

いませんので、ぜひ、この機会に参加ください。
【とき】 5月28日(月)午後7時
【ところ】 恵那商工会議所
【料金】 ▽会員 無料 ▽非会員 3000円
【講師】 長谷川道春氏（株）ブレインプランニング代表取締役（役）

【その他】 受講した方で自社の商品（サービスなど）の魅力を高めたい方や新商品を開発し売り出したい方に対して、本セミナー講師による無料の指導が複数回受けられます。
【申し込み方法】 5月23日(木)までに恵那商工会議所へ申し込み
【申・問】 恵那商工会議所 ☎ 26-1211